



カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	・【予定】エコアクション21取得を目指す(2022年)			3.9		6	7				12	13.3	14	15				
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	・【予定】エコアクション21取得にあわせて実施										12.6							
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	・社屋の冷暖房に太陽光を利用することで、再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。						7.2					13						
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	事業の性格上非該当										12.2	13	14	15				
22	公正な 事業 慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・コンプライアンス順守を明文化し、社内での周知を図っている。 ・【予定】コンプライアンス研修会の実施														16	16.5		
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・コンプライアンス順守を明文化し、社内での周知を図っている。 ・【予定】コンプライアンス研修会の実施															16		
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	業務における共通仕様書等の順守により、知的財産権の保護に取り組んでいる。							8.2	9									
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社内規定に明文化し、個人情報の適切な管理に取り組んでいる。																16	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	事業の性格上非該当																16	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	事業の性格上非該当					5			8		10		12	13	14	15	16	17
28		製品・ サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・業務遂行時に、つねに安全性の確保を念頭に置いて取り組んでいる。			3.9								12.4					
29	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している		基本	・社内照査により、品質の向上に努めている。								9									
30	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる		チャレンジ	・コンサルタントとして、委託者に環境に配慮した工法や資材を選択していただけるよう積極的に提案している。						6					12	13	14	15			
31	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		チャレンジ	・業務全般において、社会情勢を考慮したうえで課題解決に向けた提案を行っている。 ・BIM/CIMiに対応したICT技術の整備に取り組んでいる		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																	
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
32		【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・事業遂行時に最適なサービスを目指すことで地域に与える影響を把握し、対応している。				4					9		11	12		14	15		17	
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・地元高校での技術講習会を毎年開催している。 ・地域での清掃活動に参加している。 ・業界団体を通じて、長野県や伊那市と災害協定を締結している。				4							11			14	15		17	
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地産地消、地産外販）している	チャレンジ										8	9		11	12	13				
35		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・経営理念を明文化したうえで社内に掲示し、共有を図っている。 ・経営者が社員に対して自ら経営理念を説明する機会を設けている。									8	9								17
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・社内掲示等により、法令順守の重要性を社内で共有している。 ・【予定】コンプライアンス研修会の実施																	16	
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・【予定】CSR責任者を新たに任命するとともに、CSRに対する社内共有を図る機会を設ける。																		16
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	・自社活動の影響を十分考慮したうえで、ステークホルダーへ適切に対応している。																	16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ																			16
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	・【予定】CSR責任者を新たに任命するとともに、CSRに対する社内共有を図る機会を設ける。																		16
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	・【予定】BCPの策定により、事業継続に努める										9		11		13	13.1		16	
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・【予定】事業承継に関する検討を始める。									8	9								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものであっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）